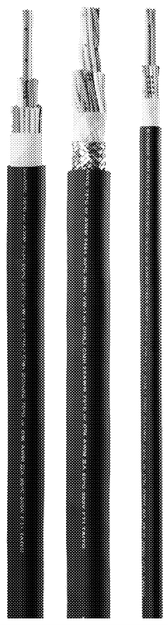
Showa
SHOWADENKI(THAILAND)
ASEAN諸国のお客さまのサポートはすべて、お任せください。

お任せください
1 送風機・環境機器のご使用に関するご相談
2 スピーディなメンテナンスサービス
3 昭和電機製品の選定
4 商談・技術的な打ち合わせに日本からタイから無料で出張（場合により有料になります）
昭和電機株式会社
http://www.showadenki.co.jp
SHOWA DENKI(THAILAND) CO., LTD.
No1/46 Soi2 Grand De Ville, Soi Supapong 1(Soi SriNakarin 42), SriNakarin Road Nongbon, Pravet Bangkok, Thailand 10250
TEL : +66-2330-8798　FAX : +66-2330-8799（日本語・タイ語・英語対応）


ケーブル・電線でお困りの際は、　http://taiyocable.com/
タイヨー　ケーブルテック　タイランド
TAIYO CABLETEC（THAILAND）Co.,Ltd
タイでご活躍されている日系企業様をサポート致します!!

700/854 Amata Nakorn Industrial Estate, Moo 1
Panthong, Panthong, Chonburi, 20160 Thailand
TEL+66-38-185-573～5 FAX+66-38-185-572

製造拠点の魅力を発揮
ビジネス・in タイ

タイは東南アジア中央部に位置する人口64 08万人（11年統計）の立憲君主制国家。東南アジア諸国連合（ASEAN）に結成時から加盟、日本や欧米諸国の進出により工業化へのシフトを強め〝東南アジアの工場〟として躍進してきた。日本からは大手自動車メーカーや電気・電子メーカーが生産拠点を構築し、関連企業群とともに裾野の広い産業体系を形成している。現状ではその産業集積や豊富な取引先に加え、整備されたインフラや優遇制度が投資環境上の魅力となり日系企業の進出機運を一層高めている。

進出機運高める産業集積
消費市場としても期待広がる

2008年のリーマン・ショック以降、日本企業は国内経済の停滞感から海外でのビジネス展開を活発化させている。投資先を見ると、BRICsをはじめとする新興国へ広がりをみせている。その筆頭が急成長を果たした中国だ。10年には名目国内総生産（GDP）で日本を抜き世界第2位の経済大国となった。現状、景気減速感を指摘されつつも生産、消費両面での市場規模は圧倒的な存在感を誇っている。

中国経済隆盛の影で存在感が薄れていたASEANだが、近年になって日本企業のビジネス展開先として脚光を浴びるようになった。人件費上昇や労働力確保など中国一極集中のリスクが指摘される中、インフラ整備の進展や貿易自由度の高さなどからASEAN諸国に注目が集まり、チャイナ・プラスワンとしての魅力を発揮している。さらに（ASEAN）各国、人口拡大とともに経済発展著しく、新たな消費市場としての期待も大きい。

中でも、タイは1960年代に初めて日本の製造業が進出するなど、日本とは古くから密接な関係にある。現状もアジア進出企業にとって重要拠点であり、2011年に発生した大規模洪水では多様な産業でサプライチェーンが機能不全となり混乱をきたすなど、世界的な製造拠点として大きな影響力を有している。

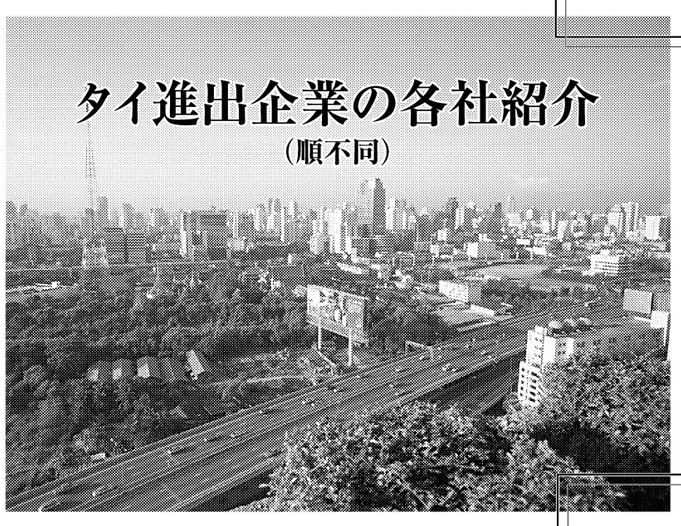
このように広域なサプライチェーンの構成がタイにおける生産拠点構築の魅力といえる。近年、日系の自動車メーカーや家電メーカーは現地での生産体制拡充を進めてきた。合わせて国内の周辺機器や部品メーカーはこぞって進出を図り現地での調達環境を整えている。この流れがメーカーのさらなる生産拡張を可能にし産業集積を進展させている。さらに設備や関連サービスなど、新たな需要やビジネス創出の好循環を生んでいる。

また、タイは港湾や道路といったインフラ整備の進展に加え、停電など電力系統のトラブルが近隣諸国の中でも少ない利点がある。さらに輸出をする際、自由貿易協定（FTA）による特恵関税を利用できるメリットもある。現状、ASEAN域内に加え、16カ国とFTAを締結しており輸出先の57%（13年度）を網羅する。その他、税制面での多様な優遇措置も外資企業の立地を後押ししている。

近年、ASEAN諸国は持続的な経済発展の結果、総じて国民所得が向上傾向にある。特にタイはシンガポール、マレーシアに次ぐ高水準にあり中間層や富裕層の拡大とともに消費意欲も堅調。高いシェアを誇る日本車の販売実績や相次ぎ出店を果たす日本の大手外食チェーンの動向など、日本の製品やサービスを消費する市場としても注目が集まる。

一方、緊迫化していたタイの政情不安は終息しつつある。通関など行政手続きは平常通り行使され大型投資案件も認可されるなど、日系企業の操業には影響なく経済活動は正常化へ向いている。ただ国民所得の向上とともに賃金水準の上昇基調が避けられない。さらに近い将来、生産年齢人口の減少化も想定される。今後は産業形態の高度化および製品やサービスの高付加価値化を進めるとともに、人材交流や流通などで近隣諸国との結節点（ハブ）として優位性を発揮する必要がある。

タイ進出企業の各社紹介
（順不同）



ヤマシタワークス

ヤマシタワークスは05年8月、子会社の「アジアヤマシタワークス」をタイ・サムットプラカーン県に設立した。おもに自動車向け冷間鍛造、冷間圧造、アルミダイカスト用金型部品を供給する。首都バンコクやスワンナプーム国際空港、自動車メーカーが集まる工業団地などへアクセス良好な環境にある。

同社が手掛けるエアロラップをはじめとする鏡面仕上げ技術を生かした金型づくりは、日本同様タイの顧客からも信頼が高い。アジアヤマシタワークスでは金型部品の製造販売に加え、エアロラップなどのテスト加工にも対応している。

昭和電機

12年11月に設立した昭和電機タイランドは、現地顧客が抱える困りごとを解決するため、選定・納入・メンテナンスまでのトータルサポート体制を実現した。すでに同社製品を使用している顧客には、各種部品や周辺機器などを提供するため275種類の部品を標準在庫している。

また、現地工場の新設・増設・改善の支援も行っている。タイ現地スタッフより代理店・販売店・ユーザーを訪問し、選定に必要な情報提供やメンテナンス指導をタイムリーに提案している。

太陽ケーブルテック

太陽ケーブルテック（タイランド）TCAPグループは13年11月、アマタナコン工業団地（チョブリ県）に工場を移転。電線・ケーブルの製造および販売を展開している。日本や中国から電線・ケーブルを輸入し組み立てを行っている企業の現地調達や地産地消化の要望および方向性にマッチ。加えて、日本品質の信頼性や短納期などの優位性が評価され、多くの企業から問い合わせを受けている。今後はASEAN地域で日系企業および現地企業の良きパートナーとして、販売を拡大していく考え。

東亜精機工業

東亜精機工業は工作機械の加工品質・精度を支える各種ゲージ・機械加工用治具のメーカー。不具合防止に徹底して取り組み、自動車メーカーなどからの高い要求に応える設計から生産、検査体制を強みとしている。

同社は13年6月、タイに子会社「トーアプレシジョンマシナリー」を開設。機械加工用治具の現地調達を進める日系企業などのニーズに対応している。受け入れ検査可能な検査室を設置し、現地生産開始も予定している。タイのほか東南アジア地域にも営業を拡大する。

創業90年の精密測定機器・治具専門メーカー
Tōa Seiki 東亜精機工業株式会社
□本社・工場／大阪市東成区中道1-5-8
TEL:06-6972-2431㈹ FAX:06-6976-6960
□城東工場／大阪市城東区東中浜2-13-28
TEL:06-6969-2431　FAX:06-6969-0612
www.toaseiki.co.jp

パンチ・ピン・エアロラップ
金型品質向上致します!
ものづくり日本大賞 内閣総理大臣表彰
2007年「ものづくり日本大賞・優秀賞」受賞
2007年「砥粒加工学会技術賞」受賞
2008年「日本発明大賞・本賞」受賞
2009年「文部科学大臣賞 科学賞・技術部門」受賞
2011年「優秀発明賞」受賞
2013年「第三十二回優秀発明賞」受賞
2013年「平成25年度兵庫県科学賞」受賞
AERO LAP®
ウェット・ドライ・メディアで
超鏡面仕上げ

ピン・パンチ、超硬ピン・パンチ
鏡面加工仕上げ機【エアロラップ】
長寿命化により発注・取替頻度、在庫リスクの低減、コストダウンできます!
株式会社ヤマシタワークス
〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町2-6-18 TEL.06-4868-8477 FAX.06-4868-8530
http://www.yamashitaworks.co.jp/
アジアヤマシタワークス
Asia Yamashita Works Co.,Ltd.
TEL.0-2704-0201 FAX.0-2704-0203 http://www.ayw.co.th
JAS-ANZ